

会員各位

一般社団法人日本トンネル技術協会
事業委員長 桑原 彌介

公印略

第74回(山岳)および第75回(都市)施工体験発表会開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

恒例の施工体験発表会を本年は、下記により開催することといたしました。今回は第74回(山岳)「課題克服に取り組んだトンネル工事—新技術、創意工夫、周辺環境への配慮—」15件、第75回(都市)「創意工夫・新技術によるトンネル・地下構造物工事—新設および改良・再構築の施工事例—」13件について発表していただきます。別紙プログラムにもありますように、トンネル工事関係者におかれましては、施工における種々の現場事例を通じ、技術力の向上を図るよい機会であると存じますので、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、本発表会は公益社団法人土木学会のCPDプログラムに認定されているほか、土木学会トンネル工学委員会後援事業でもありますことを申し添えます。

敬具

記

1. 開催場所：虎ノ門発明会館「地下ホール」(案内図参照)
2. 開催日：第74回(山岳)施工体験発表会 平成26年6月24日(火)
第75回(都市)施工体験発表会 平成26年6月25日(水)
3. 定員：各200名(定員になり次第締切いたします。)
4. 参加費：第74回、第75回それぞれ個人会員10,000円、団体会員12,000円、一般15,000円
5. 申し込み方法：添付の申し込み用紙に記載のうえ、郵送またはFAXをもってお申し込み下さい。
電話での申し込みは受けませんので、ご了承ください。
(窓口)一般社団法人日本トンネル技術協会 施工体験発表会係
〒104-0045中央区築地2-11-26築地MKビル6階FAX:03-5148-3655 TEL:03-3524-1755
6. 支払方法：上記申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入のうえ下記へお振込願います。現金書留でも結構です。
郵便振替口座00160-7-196331 一般社団法人日本トンネル技術協会
7. その他：①参加費の払戻しはいたしかねますが、代理参加は差し支えありません。
②テキストをCDで事前に送付いたしますので、住所等は必ずご記入願います。
※なお、当日は印刷されたテキストを配布いたしませんので各自必要箇所コピーの上ご持参願います。また、テキストのCDを受領し、参加費未納で欠席した場合は、テキスト代として¥5,000.-請求させていただきますのでご了解願います。
③下記申込みに係る個人情報につきましては、他に利用するものではありません。

施工体験発表会参加申込書

平成26年 月 日

一般社団法人日本トンネル技術協会
 施工体験発表会あて

FAX **03-5148-3655**、TEL03-3524-1755、E-mail ; event@japan-tunnel.org

下記のとおり申込みいたします。

発表会名	<input type="checkbox"/> 第74回(山岳)、 <input type="checkbox"/> 第75回(都市) (<input type="checkbox"/> にレ印願います)		
ふりがな 参加者氏名		年齢	
電 話	—	—	
会 社 名			
住 所	〒		
所属 役職			
会員 種別	<input type="checkbox"/> 個人会員、 <input type="checkbox"/> 団体会員、 <input type="checkbox"/> 一般(非会員) (<input type="checkbox"/> にレ印願います)		

【 会場案内図 】



虎ノ門発明会館「地下ホール」(案内図参照)
 銀座線「虎ノ門」駅 3番出口より徒歩5分
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目9番14号
 TEL : 03-3502-5499

第74回(山岳)「課題克服に取り組んだトンネル工事

—新技術、創意工夫、周辺環境への配慮—

開催日：平成26年6月24日(火) 開催場所：虎ノ門発明会館「地下ホール」

(CPDプログラム認定番号 JSCE14-0148 単位数 6.3)

- 09:30 開 会
事業委員会委員長(日本交通技術(株)社友) 桑原 彌介
司 会 事業委員会委員(鹿島建設(株)土木管理本部土木工務部トンネルグループ長) 西岡 和則
- 09:35 押出し性地山を曲面切羽と全断面早期閉合工法で施工—中部横断自動車道八之尻トンネル工事—
清水建設・岩田地崎建設共同企業体工事主任 谷村 浩輔
- 10:00 トンネル中央排水の改善案—上信越自動車道 日暮山トンネル下り線インバート再構築工事—
(株)大林組上信越佐久トンネル工事事務所監理技術者 下村 哲雄
- 10:25 極寒の山間部において覆工・坑門工コンクリートの長寿命化を目指した創意工夫
—北海道横断道路、カラマン別トンネル— 伊藤組土建(株)土木部工事課所長 齋藤 寛治
- 10:50 可燃性ガス(メタン)が確認された大断面トンネルの施工—東九州道 猪八重トンネル南新設工事—
(株)安藤・ハザマ九州支店土木部猪八重トンネル作業所監理技術者 生悦住賢吾
- 11:15 【休 憩】
- 司 会 事業委員会委員(大成建設(株)土木本部土木技術部トンネル技術室参与) 吉富 幸雄
- 11:25 非溶結凝灰岩におけるトンネル掘削について —東九州自動車道 山口第1トンネル—
前田建設工業(株)山口第一トンネル作業所所長 横田 裕一
- 11:50 破砕帯を有する山岳トンネルの小土被り区間での情報化施工—県道間田長浜線 観音坂トンネル—
(株)奥村組新観音坂トンネル工事現場代理人 真嶋 敏之
- 12:15 山岳トンネルにおけるモバイル・コンストラクション・システムの活用
—近畿自動車道紀勢線周参見第二トンネル工事— 西松建設(株)西日本支社関西支店工事係長 岩間 史明
- 12:40 【昼 食】
- 司 会 事業委員会委員 (株)大林組土木本部生産技術本部トンネル技術部部長) 中間 祥二
- 13:40 超長尺大口径鋼管先受け工法(LL-Fp工法)の開発と地すべり跡地を呈した坑口部への適用実績
—国道289号7号トンネル工事— 西松建設(株)技術研究所土木技術グループ上席研究員 山下 雅之
- 14:05 止水ウレタン注入による減水対策の採用と評価—一般国道400号 下塩原第二トンネル(仮称)本体建設工事—
飛鳥建設 (株)首都圏土木支店下塩原トンネル作業所監理技術者 坂本 秀夫
- 14:30 供用中のトンネル拡幅工事について—国道389号下田南1号トンネル工事—
佐藤工業(株)下田トンネル作業所所長 本多 生悟
- 14:55 寒冷地における山岳トンネルの施工—美浜東バイパス 佐田トンネル—
(株)鴻池組土木事業本部技術部課長 若林 宏彰
- 15:20 【休 憩】
- 司 会 事業委員会委員(飛鳥建設(株)土木事業本部土木事業統括部トンネル技術グループ 課長) 築地 功
- 15:30 新型テレスコピックセントル「TAF工法」による覆工コンクリートの施工—一般国道47号 岩古谷トンネル建設工事—
鹿島建設(株)中部支店岩古谷トンネル建設共同企業体工事所長 竹市 篤史
- 15:55 爆薬の遠隔装填システムによる装填作業の完全自動化への取り組み—国道45号 釜石山田道路工事—
(株)熊谷組 東北支店 釜石山田道路作業所副所長 野々村 嘉映
- 16:20 地すべり地におけるトンネル坑口部の情報化施工—国道49号揚川改良 新揚川トンネル工事—
五洋建設(株)技術研究所担当部長 本間 宏記
- 16:45 不法に盛土された沢部直下のトンネル施工—さがみ縦貫道路 葉山島トンネル—
大成建設(株)土木本部プロジェクト部第一プロジェクト室課長 八木 直人
- 17:10 閉 会

第75回(都市)「創意工夫・新技術によるトンネル・地下構造物工事」

―新設および改良・再構築の施工事例―

開催日：平成26年6月25日(水) 開催場所：虎ノ門発明会館「地下ホール」

(CPDプログラム認定番号 JSCE14-0149 単位数 5.5)

司 会 事業委員会委員 (東京都交通局建設工務部計画改良課改良担当課長) 末富 裕二

09:55 開会挨拶 事業委員会委員長 (日本交通技術(株)社友) 桑原 彌介

10:00 泥土圧シールド前面に出現した転石を施工方法の組合せで撤去

―広島市下水道局 松川地区下水道築造 21-7 号工事 (泥土圧シールド) ―

(株)熊谷組九州支店土木部 苑田 康平

10:25 長距離シールドの幅広セグメントの採用と施工時の工夫―日進橋引排水区下水道工事 (北建-21-3) ―

佐藤工業(株)土木事業本部技術部担当部長 早川 淳一

10:50 凍結工法を用いた共同溝と分岐シャフトの地中接続について

―大阪北共同溝寝屋川・門真地区洞内設備他設置工事の例―

(株)安藤・間東北支店土木部矢本作業所 本田 葉子

11:15 気泡シールド工事の環境負荷を従来の25分の1に低減―堺石津シールド、平塚貯留シールド―

清水建設(株)土木技術本部シールド統括部課長 安井 克豊

11:40 小口径・長距離で両方向同時掘進するシールドトンネルの施工

―九頭竜川下流 (二期) 農業水利事業河合春近用水路建設工事―

(株)奥村組東日本支社河合春近作業所 犬飼 貴

12:05 【昼 食】

司 会 事業委員会委員 (株)熊谷組土木事業本部シールド技術部長) 金田 則夫

13:00 予期せぬ地中障害物との遭遇とシールド機内からの地中障害物撤去―本田～市岡幹線水管渠築造工事(その4)―

(株)安藤・間大阪支店本田市岡シールド作業所 鳥山 孝治

13:25 シールド工事における地中トンネル接続について ―ガス導管シールド (愛知県豊明市) ―

(株)大林組 名古屋支店名南幹線工事事務所監理技術者 桜庭 一

13:50 床版同時施工シールド工法 (ボックスダンプ工法) ―357号線東京港トンネル工事報告―

鹿島建設(株)東京土木支店 357号東京港トンネル工事事務所 佐藤 拓哉

14:15 長距離・小口径・急勾配シールド工事の設備・施工方法の工夫と実績

―(仮称)新磯子幹線口径1200mm送水管新設工事― 飛鳥建設(株)首都圏土木支店新磯子シールド作業所 島村 健司

14:40 【休 憩】

司 会 事業委員会委員 (東亜建設工業(株) 土木事業本部技術部長) 久多羅木 吉治

14:50 残置鋼矢板を泥水シールドで直接切削―東町・吉崎南雨水幹線管渠布設工事―

(株)熊谷組名古屋支店土木部 石川 哲

15:15 24.7%急勾配施工を含む岩盤を対象とした大深度泥水シールドの施工結果

―駿河東清水線新設の内安倍川横断洞道工事―

西松建設(株)関東土木支店土木計画部部長 坪井 広美

15:40 凍結工法を併用した換気所ダクト接続工事―中目黒換気所ダクト接続工事における補助工法の選定と実施結果―

(株)熊谷組首都圏支店土木部 山口 武士

16:05 地下鉄営業線改良工事における中床版の受替え施工―有楽町線小竹向原・千川間連絡線設置工事―

東京地下鉄(株)改良建設部第二工事事務所 塚越 力也

16:30 閉 会